

技術士業務研究会／平成27年11月度例会案内

☆協 力：日本技術士会近畿本部

☆開催日時：平成27年11月13日（金） 18:30～21:00

☆開催場所：大阪科学技術センタービル601号室

☆開会のご挨拶：業務研究会 部会長 技術士（機械） 中塚 勉 氏

☆講 演

1. (18:35～19:35)

1) 【ご講演タイトル】：『気になるニット製品』

谷口技術士事務所 代表 技術士（機械） 谷口 耕造 氏

【ご講演概要】

ファッション情報は世界同時発信といえるほどのスピードで国内外を駆け巡っている。移り変わりの激しい今日の流行に対応できることが次の時代に生き残れる条件になるであろう。ニット産業はこういったファッションの急激な流れに対応できる産業である。織物にはない伸縮性というニットの特性を加えることにより、ニットファブリックは進化し続けていく。今回はスパンデックスを使用した編地の製造方法や特性について紹介する。

2. (19:45～20:45)

【ご講演タイトル】：『バリアフィルム 食品包装から有機ELまで』

川崎技術士事務所 代表 工学博士・技術士（化学）川崎 元夫 氏

【ご講演概要】

食品の保存性を高めるために水蒸気、酸素などを遮断するバリア性のフィルムを使用した袋が使用されている。バリアフィルムの種類とバリア性の付与方法、用途などを概説する。有機EL素子は極微量の水分の影響で劣化して性能が低下するため、ガラス基板間に狭持されている。食品包装に使用されているバリアよりも数ケタ優れたスーパーバリアフィルムを基板として用いた、薄くて、曲げられる、“フレキシブル有機ELディスプレイ”のニーズがある。スーパーバリアフィルムの開発状況を紹介する。

☆ 質疑・応答、業務研究会連絡事項など

☆ 閉会挨拶：技術士業務研究会例会担当幹事 技術士（化学） 上田 修史 氏

☆例会後、珉珉にて講師を囲んで懇談会を開催予定、有志の方々のご参加を願います。

以上

◇定 員：先着順にて30名

◇参加費：業務研究会会員は無料、業務研究会会員外は1,000円

◇申 込：2015年11月8日（日）までに下記へお願いします。

懇親会への参加・不参加も合わせてご連絡下さい。

業務研究会ホームページ <https://sites.google.com/site/gyoumuken/>

業務研究会 和田 克利 (gyoumuken@gmail.com)

【講師のご経歴】

谷口 耕造 (たにぐち こうぞう)

【経歴】

生年月：昭和24年8月 66歳
出身地：神戸市
学 歴：大阪工業大学機械科
職 歴：(株)福原精機製作所 昨年退職
現 職：谷口技術士事務所 代表
専 門：機械設計 丸編機的设计開発を42年行ってきた
趣 味：釣り 11月は2回鳴門に鯛釣りを予定

川崎 元夫 (かわさき もとお)

【経歴】

生年月：1938年3月生、
出身地：京都市
学 歴：1964年3月 京都大学大学院工学研究科繊維化学科修士課程終了
職 歴
1964年4月～ 1996年3月 日本レイヨン(株)・ユニチカ(株)
宇治工場・中央研究所・プラスチック工場・大阪本社・東京本社
(研究開発関係)
ナイロン同時2軸延伸フィルム・後加工の研究・開発
ナイロンフィルムのPVDCコート加工研究・量産化
シリカ蒸着ナイロンフィルムの研究
両面PVDCコートPVA2軸延伸フィルムOVの研究開発・量産化
PVDCコートナイロンシュリンクフィルムの開発
A-PET・多層バリア・コンポジットシートの開発
1996年4月～ 2005年2月 尾池工業(株)
シリカ蒸着フィルムの用途開発
2005年4月～ 2011年2月 (株)彫刻プラスト顧問
現 職：川崎技術士事務所 代表、(有)リンク顧問
所 属：技術士包装物流会・化学部会・京都技術士会・塗布技術研究会
趣 味：テニス・囲碁・ツアー

以上